

〈太古の生きものの館〉



太古の生きものの館は、篠山層群から見つかった恐竜やほ乳類化石等の見学や、化石発掘体験ができる体験学習施設です。

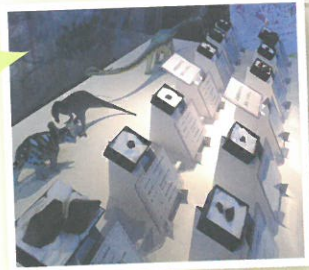
太古の生きものの館へ通じる通路の南側（左側）の斜面では、約1億1千万年前に降った雨の痕や生きものの巣穴の痕などが残っていて、篠山層群の地層を間近に観察できます。



篠山層群の地層

展示室では、篠山市内で発見された恐竜や哺乳類の復元模型、子ども達が発見した実物の化石などの展示や、篠山層群の成り立ちなどを紹介しています。

また、映像による「篠山層群」についての様々な解説や、最新情報をご覧いただけます。



展示室



〈太古の生きものの市民研究所〉

石割調査とは

篠山層群より採取した岩石を砕き、化石が有るか、無いかを調べる作業です。

平成29年3月現在、市民ボランティアなどによって、2000点以上の化石が発見されています。

化石のクリーニングとは

発掘された岩石から化石以外のものを

取り除き中に、含まれている化石本来の姿や状況を分かるようにする作業です。

展示室から化石調査やクリーニング作業の様子が見られます。

あなたも大発見?! 化石発掘体験

篠山層群の岩石から化石を探す化石発掘体験を、公園のイベント等に合わせ開催しています。あなたも新種の化石が発見できるかも!!



化石発掘体験

〈太古の生きものたち〉

約110000000?
(約1億1千万年前)

篠山市と丹波市の一部にまたがる「篠山層群」と呼ばれる地層は、今から約1億1千万年前の前期白亜紀の地層です。白亜紀と言えば大小様々な恐竜たちが地球上で繁栄していた時代です。

その頃、人類はまだ存在していません。私たちの遠い祖先にあたる哺乳類はすでに存在していましたが、ほとんどが現在のネズミくらい、大きいものでモタキ程度のサイズでした。哺乳類を含む小さな動物たちは、肉食恐竜などの捕食者に見つからないように、ひっそりと生活していたのかも知れません。



ティノニコサウルス類
(発見場所：篠山市西古佐)

大発見?!

「篠山市内の篠山層群」からは平成18年に竜脚類の恐竜化石が発見されたのを皮切りに、獣脚類、鳥脚類、曲竜類、ティノニコサウルス類、角竜類など、たくさんの恐竜化石が発見されています。その中には日本で初めて発見されたものや、新種の恐竜化石も含まれており、現在も引き続き化石の研究、および化石クリーニングが行われています。

恐竜化石以外にも、カエル類やトカゲ類、貝エビ、生痕化石、さらには世界的にも非常に貴重な哺乳類化石などがみつかっており、「篠山層群」は日本でもトップクラスの化石産地と考えられます。



角竜類
(発見場所：篠山市宮田 他)

